

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和4年3月31日

事業所名 児童発達支援はばたき 保護者等数（児童数）18 回収数17 割合94%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	17				室内でもトランポリンや遊具でしっかり遊べるスペースがあり、満足している	基準以上のスペースを確保し、安全に動けるようにしています。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	16	1			・利用者として判断する立場にない。 ・研修を受講し共有できている。	基準以上に職員を配置し、研修を積み重ね専門性を高めるように研鑽している。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	16			1	活動によって部屋が分けられていて、切り替えが苦手な子どもでも視覚でわかりやすくなっている。	刺激の少ない構造化されたわかりやすい環境に設定している。障害特性に合わせ、ここに配慮するように努めている。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	16			1	いつもきれいで過ごしやすいです。活動的に遊べるフローリング、クールダウンしておもちゃで遊ぶ和室と工夫されている。	感染症予防の観点からも、消毒と掃除には気を付けている。また、活動に合わせて部屋を使い分けるように工夫している。
適切な支	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	17				わかりやすいので自分の目標にもしている。家庭での困りごとを踏	ご家庭から困りごとや併用施設での様子を日々聞き取りながら支

援 の 提 供						まえて計画されている。発達状況に合わせて課題を目標が設定され、丁寧に説明がされるので親と共有できるようになっている。	援の計画を立てるようにしている。	
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	1	7				ガイドラインに沿って、具体的な目標を設定するようにしている。支援内容は保護者との面談で再確認し、わかりやすいものにするようにしている。
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	1	7				職員間で支援計画に沿った療育になっているのか、記録の記入の際などに確認するようにしている。
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	1	7			子供が飽きないようにしながら、毎日課題に沿ったプログラムが行われている。	発達の状況をみながら、それぞれの課題に即したプログラムになるように工夫している。また、季節の行事を取り入れるなど、工夫している。
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4		1	1	2	・幼稚園と併用しているためあります。 ・わからないが、療育内容に満足しているので重要視していない。
保 護 者	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	1	7				契約時に書面を見ながら一緒に確認している。

への説明等	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	1	7				面談の際に、支援計画を見ながら、わかりやすい言葉で丁寧に説明するように努めています。	
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	1	4			3	ペアレントトレーニングについて紙面で周知し、困りごとに対してもペアトレを取り入れてアドバイスしてもらえらる。	コロナ禍のため、書面でのペアレントトレーニングの説明を行った。また、土曜に保護者のピアカウンセリングタイムを設け、家族支援している。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	1	6			1	日々、連絡ノートに家庭や施設での困った行動や成長を書き、共有やアドバイスをもらえる環境が整っている。	連絡ノートやメールを通じて日々の出来事を共有できるようにしている。また、電話での相談を気軽に行っていただけるようにしている。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	1	7				いつでも相談すれば細やかなアドバイスがもらえる。電話やメールでもできる。丁寧な助言がもらえ、家族支援になっている。	気軽に相談できる雰囲気を作り、日々の様子を共有するようにしている。いつでも困っている時に頼れる環境を作り、丁寧にわかりやすいアドバイスをできるように努めている。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	15		2			定期的に行われており、精神的に助かっている。保護者同士の情報交換の場として悩みも共有できありがたい。	コロナ禍で保護者会の開催は少なかったが、隔週で土曜に保護者の集える時間を設けている。情報交換や悩みの共有の場になっている。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入	1	7				相談ごとにはすぐに答えてもらえ	相談があれば、即お話を伺うようにしている。いつでも、たいした

		れをした際に迅速かつ適切に対応されているか					る。よく配慮してもらえている。	ことではないかもしれないと思ったことでも気軽に話してもらえるように伝えている。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	17				日々の連絡ノートや、電話やメールでいつでも相談できる環境作りがなされている。	連絡ノートや送迎時の会話などで情報を共有するようにしている。また、電話やメールでも意思の確認ができるようにしている。
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	17				毎週活動の内容が写真で見られるようになっていく。月のお便りで活動の計画がわかる。	月の便りで活動内容は報告している。写真を毎週末送付し、活動の様子をつたえるようにしている。ホームページの活用は検討しているところだ。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	17				十分注意されている。	取り扱いには気を付けている。そのことを職員でも共有できるようにお互いに気を付けるようにしている。
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	17					契約時に緊急時の対応は伝えている。防災訓練は行っている。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	17				安心してまかせられます。	月に一度訓練を実施している。
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	17				毎朝嬉しそうに通い、機嫌よく帰ってくるので楽しそう。早くいきたい様子も見られ、楽しみにしている。	笑顔が増えてこちらも楽しくなっている。楽しく通えることを一番大切にしている。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	17				満足している。細やかな支援で発達伸び子ども	療育センターの出張療育カンファレンスを受けながら、第三者の目

						<p>たちの中で生活することで社会性も学んでいる。よく工夫してもらえるので、親子で安心して過ごせている。家族支援もしてもらえる。</p>	<p>でも療育を確認する機会を持つようになっている。よりよい支援を行っていただけるように、常に研鑽できるようにしたい。</p>
--	--	--	--	--	--	--	---

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。